



入団のご案内

【運営方針】

硬式野球を通して健全な青少年の育成と、力の増強、礼儀作法を育てることを目的としています。

東京青山リトルシニアではチームの活動を通じて、野球の大好きな子どもたちが将来、高校、大学、社会人等へと進んだ際に、野球の力をフルに発揮し活躍できる高度な技術の修得、ケガに強い体力づくりおよび知識、そして仲間・家族・すべての人々に感謝の気持を持つ心の醸成を指導方針としています。とくに育成において重要視しているのが、夢の実現に向けて「自ら努力しつづける」気持ちを、子供たちから引き起こすことです。

自分に厳しく文武両道で成長した選手に対しては、次のステップ（進路）に関して、本人・保護者の意向を十分配慮した三者面談等を実施し、全面的にバックアップしています。

【指導方針】

選手一人一人に秘められた才能を信じ、努力をいとわない選手に可能な限りの機会と経験を与えます。

プロ野球経験者をはじめ、甲子園出場者 大学野球経験者等、コーチングスタッフは豊富な野球技術および知識と経験を有しており、選手各自の個性・長所を伸ばすことを重点に指導しています。指導者に言われたことのみをこなすだけでは、技術の向上や人間的成長は望めないことから、選手個々の自主性を育てることを基本としております。このため、中学野球では珍しい、土日宿泊のミニ合宿では、野球に集中できる環境を提供するとともに、チームワークの重要性を学びます。併せて、「挨拶」の励行を徹底し、人間的成長を高める指導を行っています。

また、3年生は公式戦終了後も、高校入学まで練習に参加できることも大きな特徴です。リトルシニアでは夏に3年生の公式戦が終了し、多くのチームでは代替わりとなります。そのために練習は2年生が主体となり、3年生が練習に参加できない（引退同然）チームも少なくはありません。しかし、夏場から高校入学までの期間は、子供の身体は大きく成長し、高度な野球技術を身に付けることができる体力が備わってくる大事な時期です。身体がなままっているところで高校に入って急に体を動かせば、ケガをするリスクは必然的に高まります。

個人練習では、グラウンドを使ったチーム練習ほどの練習量を得ることはできません。高校入学まで練習を継続し、常に動ける体調を維持しておくことによって、入学直後から活躍することにもつながります。

【入部資格】 小学6年生～中学2年生（他チームに所属していないこと）

*小学生は選手候補生としての所属となります。

【活動日】 平日：水曜日（都内でのナイター練習）

*明治神宮室内練習場を主に使用

土曜日・日曜日・祝日：チーム専用グラウンド（A T Aボールパーク）

*ナイター以外の通常時は東京駅丸の内北口に集合し、チームバス等で専用グラウンドに移動します。

【会費】 入会金 10,000 円（入会時のみ）、会費 27,000 円（月額）

*練習生 27,000 円（月額）、ほか兄弟（双子含む）割引あり

《会費の主な内訳》

平日練習グラウンド使用料（明治神宮室内練習場等）、チームバス・用具車移動交通費、車両維持管理費、ピッチングマシン維持費、野球用具・備品購入費、東京青山リトルシニア施設管理費（A T Aボールパーク）、土日宿泊費（食事代・交通費含む）など

★ゴールデンウィーク・夏季・冬季合宿費および宿泊を伴う大会遠征費は別途徴収となりますが、ホームグラウンドに相手チームを招いての練習試合が多いため、**上記会費以外に徴収することはありません。**なお、チーム役員・監督・指導者は無報酬のボランティアで行っています。

【体験練習および入団受付】

体験練習は平日、土日ともに随時受け付けています。入団についても、期限を区切らず、年間を通じて受け付けています。

なお、入団に際してのテスト セレクションは一切ありません。体験練習でも基礎から丁寧に指導いたしますので、お気軽にご参加ください。

*土日は大会等で不在となることもありますので、事前にお問い合わせください。

疑問な点につきましては事務局にお問合せください。

《事務局》 TEL : 090-8313-8028(川村忍事務局長) E-mail : info@tokyo-aoyama.com

《参考資料》

【リトルシニアとは】

「リトルシニア」の呼称は、リトルリーグに対し「先輩のリーグ」という意味で、中学生を対象にした硬式野球のクラブチームになります。国内においては「日本リトルシニア中学硬式野球協会」が統括しており、その傘下に関東、関西（中・四国を含む）、東北、北海道、信越、九州、関東の各連盟があります。東京青山リトルシニアは、関東連盟東東京支部城南ブロックに所属しています。

リトルシニアでは、野球を正しく指導し、その体力向上とスポーツ精神を養い、チームワークを通じて団体生活の強調を知り、判断力を高め、青少年同志の交歓の場を与え、友情を向上させることを目的としています。ルールおよび硬式ボール、塁間（投手間）は高校・大学・社会人・プロ野球と同じですが、イニング数は7回になります。

【リトルシニアの主な予定】

3月 全国選抜大会

4月 開幕式

5～7月 日本選手権関東大会 関東連盟

6月 東京中日新聞杯

8月 日本選手権全国大会

10～11月 関東連盟秋季大会（全国選抜大会予選）

その他 城南ブロック大会（3、10月）、国際親善大会（世界大会、全米、台湾等）

【ホームページ】

東京青山リトルシニア <http://www.tokyo-aoyama.com/>

日本リトルシニア中学硬式野球協会 <http://www.littlesenior.jp/>

日本リトルシニア中学硬式野球協会関東連盟 <http://www.kantoleague.net/>